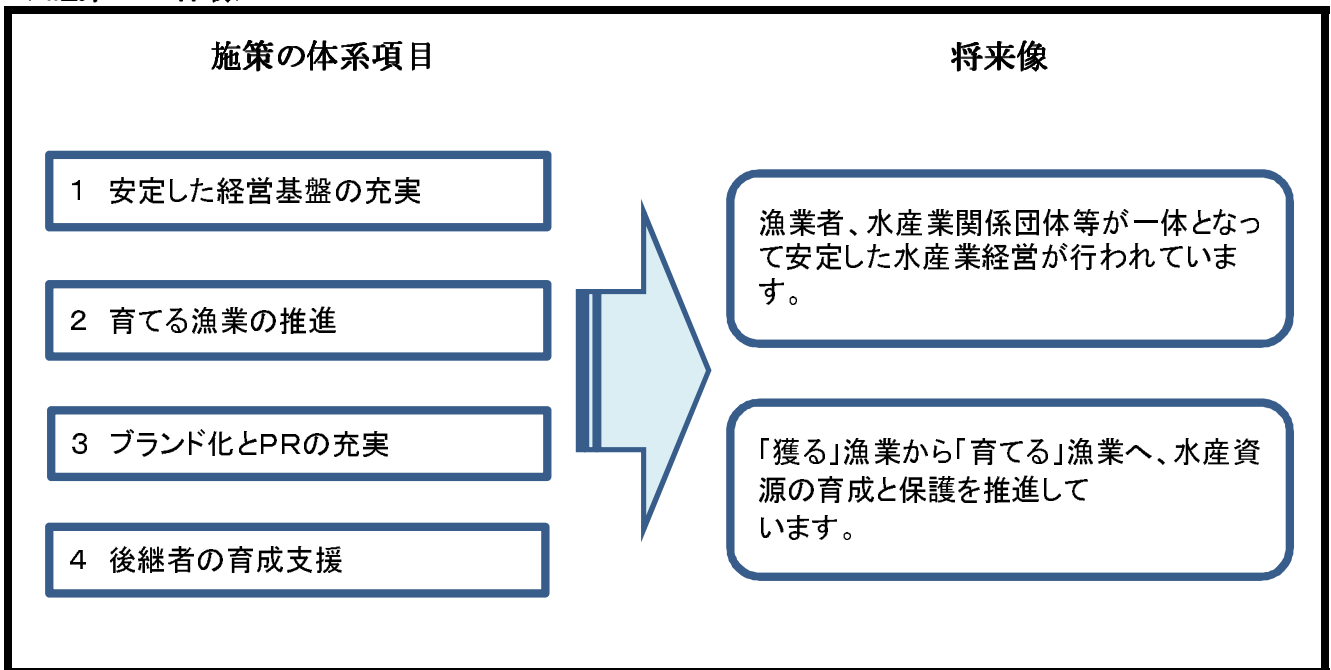


施策評価シート (平成30年度評価実施)	担当 部課名	産業環境部 農林水産課	関連 部課名	
--------------------------------	-------------------------	----------------	-------------------------	--

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

施策名	水産業
基本目標	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】
施策の説明	魅力ある水産業の育成にむけて、加工・販売などを含む事業の高付加価値化、稚魚の放流などの育てる漁業の振興、旅館や飲食店との連携による特産の漁獲物を使った料理の開発と地域ブランド化、後継者の確保などの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆主要事業に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

事業名		新規漁業就業者支援事業																						
1	新規漁業就業者数(人)	—		—																				
	<table border="1"> <caption>新規漁業就業者数(人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H30年度目標</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績	H27	1	H28	1	H29	2	H30年度目標	2													
	年度	実績																						
H27	1																							
H28	1																							
H29	2																							
H30年度目標	2																							
担当者評価																								
<p>本市の漁業の持続的発展を目的に、市、水産業者、漁業関連団体等が一体となり、将来、独立・自営を目指す人材を育成する「新規漁業就業者支援事業」は、平成26年10月から3名の新規漁業者が事業により就業し、結果、1名の新規漁業者が平成30年3月までの研修期間を終え、独立することになった。平成29年5月からは、新たな新規漁業者が加わり2名となったものの5月からの新規漁業者は、3か月間で、一身上の都合により離職することとなった。今後、市としては、独立できるまでのサポート体制を漁協とも連携してフォローアップするとともに、引き続き、新規漁業者の確保に向け事業を継続していきたい。</p>																								
事業名		抱卵ガザミ放流事業																						
2	抱卵ガザミ放流事業費(千円)	抱卵ガザミ放流数(尾)		—																				
	<table border="1"> <caption>抱卵ガザミ放流事業費(千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>380</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>380</td> </tr> <tr> <td>H30年度目標</td> <td>380</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績	H27	800	H28	380	H29	380	H30年度目標	380	<table border="1"> <caption>抱卵ガザミ放流数(尾)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>477</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>317</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>316</td> </tr> <tr> <td>H30年度目標</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	H27	477	H28	317	H29	316	H30年度目標	300	
	年度	実績																						
H27	800																							
H28	380																							
H29	380																							
H30年度目標	380																							
年度	実績																							
H27	477																							
H28	317																							
H29	316																							
H30年度目標	300																							
担当者評価																								
<p>近年ガザミの漁獲量が激減していることを受け、今後も漁獲量が減り続けることになると漁業の継続にも支障をきたすことになるため、育てる漁業の一環として、平成14年度から毎年6月に放流作業を行っている。直近のデータでは、ガザミ類の漁獲量については、平成25年は、愛知県492t、蒲安市71t(14.4%)、平成26年は、愛知県341t、蒲安市48t(14.1%)、平成27年は愛知県316t、蒲安市57t(18.0%)と県内での全体漁獲量は、減少しているものの蒲安市での漁獲率は、上昇傾向にあるが、全体量を増加させるためにも、放流事業を継続し、資源の確保に努めていきたい。</p>																								

事業名													
—				—				—					
3	1.2	_____			1.2	_____			1.2	_____			
	1	_____			1	_____			1	_____			
	0.8	_____			0.8	_____			0.8	_____			
	0.6	_____			0.6	_____			0.6	_____			
	0.4	_____			0.4	_____			0.4	_____			
	0.2	_____			0.2	_____			0.2	_____			
	0	_____			0	_____			0	_____			
		H27	H28	H29	H30年度目標	H27	H28	H29	H30年度目標	H27	H28	H29	H30年度目標
担当者評価													

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>市費投資分漁獲量割合(t(トン))</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>値</th></tr> <tr><td>H26</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>H27</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>H28</td><td>0.39</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>1</td></tr> </table>	年度	値	H26	0.44	H27	0.5	H28	0.39	H32年度目標	1	<p>本市漁獲量(t)/決算額(千円) 前年比較で増を目指す。</p> <p>漁獲量を指標の柱としたのは、付加価値の高い水産物の収量を考えるとき、売上高を指標とすべきであるが、データ入手の点から漁獲量としたものである。</p> <p>また、漁獲量については東海農林水産統計年報を利用しているが、最新の値が平成28年のため、ここでは平成26年から平成28年の指標の推移を算出した。</p>
	年度	値										
H26	0.44											
H27	0.5											
H28	0.39											
H32年度目標	1											
指標の分析	<p>平成27年度の漁獲量減の理由は、沖合底びき網漁船1隻が海上火災により未操業となったため。平成28年は操業再開しているため、漁獲高が増加したが、分母となる決算額が増えたため数値が減少した。</p>											
指標の推移		指標の説明(設定理由)										
2	<p>市費投資分漁獲量割合(t(トン))</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>値</th></tr> <tr><td>H26</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>H27</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>H28</td><td>0.39</td></tr> <tr><td>H32年...</td><td>1</td></tr> </table>	年度	値	H26	0.44	H27	0.5	H28	0.39	H32年...	1	
	年度	値										
H26	0.44											
H27	0.5											
H28	0.39											
H32年...	1											
指標の分析												

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
<p>アンケート等による意見把握ができておりません</p>

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	新規漁業就業者支援事業	<p>本市の漁業は、漁業者数が平成19年に217人であったのに対し、平成28年現在が148人と大幅な減少となっている。</p> <p>漁業者の高齢化、後継者不足等による漁業者の減少、漁獲量の減少及び魚価の低迷による漁業経営の悪化など、厳しい状況が続いている。</p>	<p>「新規漁業就業者支援事業」は、平成29年度に研修生1名が独立をし、現在は新たな研修生の受け入れのため、漁協や関係機関と調整をしている。今後は新たな漁業の担い手の確保のため、受入漁家の体制が整い次第、支援をしていく。</p>
2	抱卵ガザミ放流事業	<p>漁獲売上げにおいて平成19年が17.4億円あったのに対し、平成28年が12.5億円とこちらも大幅に減少している。</p> <p>今後育てる漁業として、漁業の振興には、積極的に取り組む必要がある。</p>	<p>引き続き、漁獲高の減少とまらないために、今後は「獲る」漁業のみではなく、「育てる」漁業の推進に取り組んでいく。</p>
3			
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>新規漁業就業者支援事業では、水産業の大変厳しい現状を少しでも盛り上げるため、研修生に対する国の補助事業を活用しつつ、市からも追加支援を行っている。第1期の研修生が予定の研修期間3年を終えて、独立を果たした。第2期の研修生と受入れ漁家の1組のマッチングができたが、研修の途中で止むを得ず断念することになった。これからも将来に向けて徐々に希望が持てるよう、受入れ漁家を確保することが重要である。</p> <p>抱卵ガザミ放流事業は、これまでの「獲る」漁業から「育てる」漁業への転換を推進する事業であり、若手の漁師を中心に取り組んでいる。ガザミ資源の維持増大を図るものであるが、養殖とは違い自然環境への取り組みで即効性を確認することは難しいが、これからも継続的な取り組みが必要である。</p>

施策の進捗状況	C: 目指す将来像実現に向けて計画より進行が遅れている。
部長評価	<p>新規漁業就業者支援事業は、平成29年度に研修生1人が独立したものの、それに続く就業者の確保及び受入漁家の確保には苦労を強いられている。市内の漁業は、深海魚を中心に特色を持っており、蒲郡の魚のおいしさを成分分析の結果などを用いてPRに努めることや、六次産業の推進など、他分野とのタイアップにより、振興に努めていくことが重要になると思われる。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マ フェスト	実施 計画
2-2	企画政策課	9	水産業における次世代人材育成事業	600	1,014	0.16	A	オ	イ	A	—	×
2-2	農林水産課	26	漁業資金利子補給事業	373	700	0.17	A	オ	オ	B	3	×
2-2	農林水産課	27	漁業関係団体補助事業	270	442	0.07	B	オ	オ	B	2	×
2-2	農林水産課	28	水産振興事業	9,542	2,290	0.43	B	オ	オ	B	2	○
2-2	農林水産課	29	水産物地産地消事業	100	1,046	0.23	B	カ	オ	B	2	×
2-2	農林水産課	30	水産多面的機能発揮対策事業	492	1,289	0.23	B	オ	オ	B	3	○
2-2	農林水産課	31	愛知県漁港漁場協議会等負担金	242	442	0.07	B	オ	オ	B	2	×